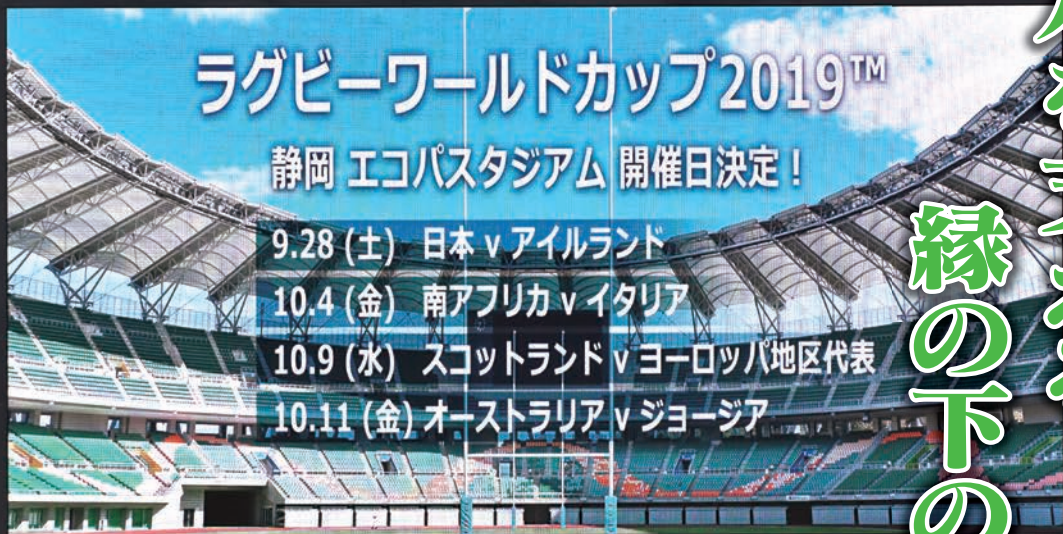


エコパを支える

緑の下の力持ち



静岡県小笠山総合運動公園 静岡県サッカー協会グループ
エコパハウス営業企画部 主任 松林 啓介さん

👑 がんばる人にクラウンをあげよう

ラグビーワールドカップ2019日
本大会まで約1年半となりました。

ラグビーW杯の大会会場となる地元
エコパスタジアムでは、日本対アイル
ランド戦を始め、オーストラリアや南
アフリカ、スコットランドなどの強豪
国による4試合が予定されていて目が
離せません。3月19日から4月12日ま
では、開催都市住民向けチケットの先
行販売の受け付けも行われており、今
から胸が高鳴ります。こうした中、エ
コパではW杯に向けた準備が着々と進
められています。

今月の「がんばる人にクラウンを
あげよう」は、エコパハウス営業企画
部主任の松林啓介さんにお話を伺い
ます。

📞 企画政策課シテイプロモーション室
044-13104

エコパを使いやすく

エコパスタジアムが立地する小笠
山総合運動公園は、平成13年度に
オープンし、平成17年度まで静岡県
が直接管理していました。平成18年
度からは指定管理へと移行しエコパ
ハウスが3期、平成32年度までの管

理を任されています。日々の施設管
理を始め、スポーツ大会やイベント
などの主催者と来場者の間に立つ
て、使いやすい施設となるようサ
ポートしています。

松林さんは、平成14年からエコパ
の管理運営に携わっています。富士
市出身で、エコパへの勤務をきつ
かに同年から袋井市に移り住みまし
た。住み始めた頃は、コンビニや喫
茶店、信号機すら無かったと、当時
を振り返ります。



サッカー W杯でにぎわうエコパ周辺の様子

高画質な巨大モニター

エコパもオープンから約17年が経
過し、メンテナンスの時期を迎えて
います。

今年2月には、スタジアム内に設
置してある大型映像設備と音響設備
が更新されました。新しい映像装置

W杯の勝負はすでに始まっているようです。日本はもとより、イタリアや南アフリカなどのチーム関係者の視察が相次いでいます。グラウンドコンディションやロッカールームなどの設備を入念にチェックし、対戦に備えています。平成14年に行われたFIFAサッカーW杯のときもそうでしたが、緑に囲まれたスタジアムはプレーに集中できるこの定評があり、特に芝については好評を得ています。

また大会に向けて、プレスルームやドーピングコントロール室の改修が行われました。6月から平成31年2月までの8か月間は、照明をLEDに更新する工事が行われます。

サッカーW杯の経験と日々の業務によって培われたノウハウによって、エコパはさらに充実したスタジアムとして世界の選手や観客をお迎えします。



2度目のW杯！ 世界が認めるスタジアムへ

は縦9・6メートル、横19・2メートルあり、2基設置されています。288万画素のフルハイビジョン並みの高画質となり、客席用のスピーカーや音響設備もデジタル機器に一新。より臨場感を持って試合観戦ができるようになりました。

ワールドカップ特有の雰囲気味わって

松林さんは「W杯には、世界各国から多くの方が訪れます。2002年のときは、日本でありながら外国にいるような独特な雰囲気を味わうことができました。市民の皆さんには世界最高のプレーを観戦するとともに、世界の皆さんと交流し楽しい思い出をたくさんつくっていただきたいと思います。私たちは、国内外の皆さんがW杯の興奮と感動を味わうことができるよう準備し、安全で安心な施設運営を目指します」とW杯について語ってくれました。

今年の夏には、エコパアリーナで全国高等学校総体育大会「2018 彩る感動 東海総体」の弓道の部も行われ、多忙を極めます。袋井市民が誇るエコパを陰で支える松林さんとエコパハウスの皆さんにクラウンです。



街の写真館

「街の写真館」では、地域やサークルの行事、お気に入りの写真やお子さんの写真などをお待ちしています！住所・氏名・電話番号・写真のタイトルと簡単なコメントを書き添えて、郵送・Eメールでお送りください。

- ①袋井アウルズ(生涯野球・60歳以上)
還暦・古希・喜寿3リーグ戦に参戦
永遠の野球小僧集まれ！！
連絡先…☎42-0616 中野 均
- ②おそろいミニちゃん帽子のひまりん姉妹♡
増田 陽葵ちゃん・鈴蘭ちゃん

宛先 〒437-8666
袋井市役所企画政策課シティブロモーション室
☎ kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp
メールタイトル「街の写真館」



① 「袋井アウルズ」メンバー募集！
② ひまりん姉妹♡

※お詫びと訂正 「広報ふくろい3月号」の行事予定カレンダーの中で、小中学校の入学式の時間に誤りがありましたので次のおり訂正します。深くお詫び申し上げます。